

5月12日は、「民生委員・児童委員の日」です

キャッチフレーズ 「広げよう 地域に根ざした 思いやり」

全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」に定めています。

昭和52年（1977年）に当時の全国民生委員児童委員協議会（現在は全国民生委員児童委員連合会）が定めたもので、大正6年（1917年）5月12日に民生委員・児童委員制度の前進の岡山県済世顧問制度設置規定が公布されたことに由来するものです。

● 地域と関連行政機関の「パイプ役」

- ・ 地域において、地域住民の一員として高浜で暮らしながら住民の立場に立って、様々な相談に応じ、必要な援助を行う方々です。
 - ・ 高浜市では54名の方が活動されています。活動は無償で、任期は3年です。活動には守秘義務がありますので、安心して気軽に相談してください。
 - ・ 民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱され、「民生委員法」に基づき活動しています。また、「児童福祉法」に基づいて、児童委員もかねていて、一部の児童委員は、子どもや子育ての相談を専門に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。
- ★ 普段の生活では、民生委員・児童委員の活動を目にする場面は少ないですが、地域の皆さんの生活に親身に寄り添い、福祉施設でのボランティア活動や高浜市や社会福祉協議会の福祉事業に協力していただくなど、地域福祉の推進を陰ながら支えてくださっています。



● 「社協職員につぶやき」

毎月第2火曜日の午後、いきいき広場ホールには、高浜市民生児童委員協議会の委員54名が全員集まり定例会が開催されます。定例会では、一人ひとりが担当地区の活動報告をされ、全ての民生児童委員さんで情報共有をされています。こうした積極的な取り組みは、県内だけでなく全国でも珍しいそうです。

ある定例会でのこと、「皆さん、お変わりなく元気に過ごしていらっしゃいます。」との報告が続きます。私たちも、こうした報告が何よりです。「特段、変わったこともなく、皆さん安心して暮らしていらっしゃるんだな。良かった、良かった。民生児童委員さんお疲れ様でした。」

しかし、いつも良い報告ばかりではありません。ある委員さんからの報告です。近くに住むひとり暮らし高齢者のAさんが、長い時間道端で何かを待っているようなので、声を掛けられたそうです。「おばあちゃん、どうしたの？」どうも、病院からの迎えのバスを待っているようです。しかし、おばあちゃんが病院へ行く日は、たしか火曜日のはずです。「おばあちゃん、病院は明日だよ」と伝えても、相変わらず「今日だ、今日だ。」と言って分からない様子でしたが、なんとか家へ帰ってもらうことができました。直ぐに、いきいき広場にある「地域包括支援センター」へ連絡をしたところ、担当のケアマネージャーさんや社会福祉協議会、そして家族とも連絡を取り、おばあちゃんのご様子を確認していただきました。ご家族も気付かれなかったようですが、「少し物忘れ」の症状が進んでいたようです。「大事に至らずに良かったです。」との報告でした。

この報告はほんの一例です。こうした、民生児童委員の皆さんの日々の「ちょっとした思いやりの気持ち」が、安心して暮らせる地域を作ってくださっているんだなと感じました。

担当地区の民生委員・児童委員がご不明な場合は、お問い合わせください

【問合せ先】 高浜市民生児童委員協議会事務局 市役所福祉部地域福祉グループ 電話52-9871

ボランティア 井戸端会議報告

平成26年2月22日(土)開催



今年で4回目の「ボランティア井戸端会議」は、ボランティア同士の情報交換やボランティア活動の想いを共有することで、ボランティア活動の資質向上を目的に年1回開催しています。今回は、交流と講座の2部仕立ての内容で、約40名の方にご参加いただきました。

1部 福祉施設ボランティア担当者との交流

市内の福祉施設では多くのボランティアが活躍しています。ボランティアセンターには「またボランティアさんに来て欲しい」、「福祉施設にとって欠かせない存在」という声が寄せられます。

そこで、福祉施設の声ボランティアさんに届け、またボランティアさんの声も施設に届けられる機会を作り、より充実したボランティア活動をひろげたいという願いをこめて、今回初めて企画しました。

- ◆ 職員の年齢が若いので、元気やパワーはあるが、技術がない。そんな中ボランティアさんはその技術と、人生の先輩としての姿が職員の刺激となり、利用者さんへのよりよい介護につながっています。(特別養護老人ホーム高浜安立荘：小西さん)
- ◆ グループホームは職員が24時間体制のため、煮詰まることがあるが、ボランティアさんの楽しい笑い声で職員も晴れやかになるので、施設にとって大切な存在です。(グループホームひだまりの家：澤さん)



左から小西さん、澤さん

2部 プチ講座「場の雰囲気をもっと和ませるちょっとしたレクリエーションを覚えよう」

ボランティアひろばセンター登録グループにご協力をいただき、ちょっとしたレクリエーションを紹介していただきました。「自分たちの活動の時も使えるレクリエーションで、マネしたい。」と盛況でした。



◆ 「トキの会」さん → 童謡「あんたがたどこさ」の「さ」で手をたたく手遊び

だれもが知っている歌なので、歌いながら手をたたき、2回目以降スピードを速めるのもウケていました。参加者に一体感が生まれる遊びです。

♪「あんたがたどこさ(さ) ひどこ(さ) ひどこ(さ) くまもと(さ) くまもと(さ) せんば(さ) せんば(さ) やまにはたまき(さ) いて(さ) やいて(さ) それをこのはでちよいかぶせ」
※(さ)で手をたたく



◆ 「土ようおはなし会」さん → 不思議な数字マジック

「あらビックリ」のマジック。なんでどうして、と掴みバッチリです。「なんで?なんで?」と短時間のうちに自然と会話がはずむレクリエーションです。

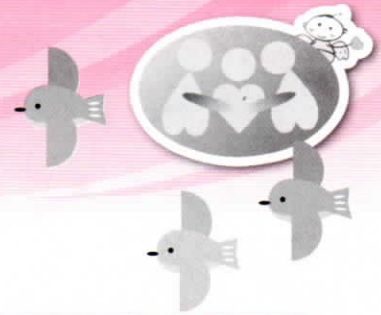
- ① 1～10のうち好きな数を選ぶ
 - ② 選んだ数字に3を足す
 - ③ 2をかける
 - ④ 4を引く
 - ⑤ 2で割る
 - ⑥ 選んだ数字を引く
- するとなぜか皆が「1」に!!

参加者の声

(アンケートより)

- ・施設の現状や問題点を知ることができました。
- ・これほど皆さんが熱心に各地で活動していらっしゃるのに驚きました。
- ・道具を使わないで気軽にできることがたくさんあり、勉強になりました。

～ 次回は、平成27年2月末に開催予定です! 皆さんぜひ、遊びに来て下さい～



Pick UP!

宅老所でボランティアデビュー

～井戸端会議からボランティアグループが生まれました～

井戸端会議で、ボランティアグループ「じゃんだらりん あそぼまい」から、「私たちと同じように仲間になりませんか？」と参加者へお誘いがありました。

その後、興味を持った方が仲間を募り、新たなグループ「じゃんだらりん わかば会」が誕生しました。さっそく、宅老所「いっぷく」での初めての活動に密着しました！



左から角谷さん、清水さん、細田さん「わかば会」は、年齢に捉われず若々しい気持ちでいたいという願いから名づけたそうです。

— じゃんだらりんを始めようと思ったきっかけは？

「田舎の言葉は懐かしくてほっとする」年を重ねるごとに実感していました。そんな時、三河弁を使ったボランティア活動を知って「面白そう！」と感銘を受け、ご近所の友人を誘って、グループをつくりました。

— これからの活動について

「じゃん・だら・りん」を通して、年配の方と親しくなって「また会おうね」と声をかけあえることが嬉しいです。これからも宅老所を中心に活動しながら、子ども達に地元の文化を伝えていく手段としても活用できれば面白いなと感じています。

★私もやってみたい！という方はぜひ、ボランティアセンターまでお声かけください。趣味・特技を宅老所で披露してくれるボランティアさんも募集中です。

ボランティア活動で元気をもらっています

ベルマークを整理し、学校へ寄贈



子ども達のために使ってください

2月13日(木) 高浜中学校

浅井さんは、いきいき広場ボランティアひろばセンターで約半年かけてボランティアと二人三脚でベルマークを整理しました。

整理したベルマークは、高浜中学校と高浜小学校へお届けしました。これからも続けて行こうと張り切っています。

(ベルマークお寄せください。少しずつですが、整理して学校等に届けます)

高浜高校の卒業式での託児ボランティア



3月3日(月) 高浜高校

厳かな気持ちで卒業式に臨むのは卒業生だけでなく、保護者の皆さんも同じです。保護者の方に心おきなく卒業式に出席してもらいたいと、高浜高校より託児ボランティアの依頼を受けました。

普段ふれあいサービスで活躍中の方に協力していただき、安心して卒業式を迎えていただくことができました。

(ふれあいサービス…高浜市社協が実施する住民互助の生活支援活動)

高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて

電話：52-9882 FAX：52-4100 メール：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

【講座の申込やその他お問合せもこちらまでお願いします】

★ホームページ「かりや衣浦つながるネット」(衣浦定住自立圏市民活動情報サイト)にてボランティア募集やイベント情報を随時更新中

ちいきふくし※を フォトレポート



★取材させて
ください！

地域へお邪魔し、地域のイベントや皆さんの声を随時お伝えしていきます。ぜひ情報をお寄せください。

高浜まちづくり協議会・拠点「高浜ふれあいプラザ」に 新たな交流スペースが誕生しました！

3月22日に、高浜まちづくり協議会の拠点「高浜ふれあいプラザ」の1階に、新しく交流スペースがオープンしました。

これまでの2階の交流スペースは、プラザふれあい教室として、「体操教室」「囲碁教室」「子ども寺子屋」などの地域の茶の間づくりの機会として活用されてきました。

今回、1階に交流スペースができたことによって、小学校から帰宅した子どもたち同士で過ごせる場所や、保育園・幼稚園の送迎を終えたお母さん達のちょっとしたおしゃべりの場など、住民同士が気軽に集まれるふれあいを育む「居場所」として期待されています。

また、昔懐かしの駄菓子をキーワードとした「みんなの다가し屋さん（愛称）」がこのスペースにあります。子どもからお年寄りまで楽しめる、世代間交流のきっかけとなり地域に広がっていくことはまちがいないと思います。



※「地域福祉（ちいきふくし）」とは 地域で「安心して暮らしてつづけたい」という誰もが持つ願いの実現です。実現の主体は地域の皆さん。高浜市と社会福祉協議会是一緒になって、地域福祉推進の取り組みを進めていきます。

宅老所
今日の献立
vol.9

利用者さんに大人気！

じゃこのふわふわ揚げ (5人分)

じゃこ……………30g	長いも…………7cm程度	塩コショウ…………少々
絹ごし豆腐…………一丁の1/4	春菊……………1/4把	

【作り方／5人分】

- ① 絹ごし豆腐は水を切り、長いもはすりおろす
- ② ①にじゃこと細かく刻んだ春菊を加えて混ぜあわせ、だいたい10等分に分ける
- ③ ②をスプーンですくい170～180℃の油のなかで表面がきつね色になるまで揚げる
- ④ お好みで天つゆをつけても美味しいですよ

今回のレシピは…「こっこちゃん」で
活躍中のすみれです。



同年の仲間で作られたグループは活動12年目を迎えられます。グループの絆は磨きがかかっています。（佐久間）

社会福祉協議会の会員募集に ご理解とご協力をお願いします

皆さまからご協力いただいた会費が地域の福祉活動を支えています

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を実現するために、住民参加を主体とした地域福祉活動を推進する民間の社会福祉団体です。

今年度も、より充実した活動を展開してまいりますので、本会の事業にご理解と、ご協力をお願いいたします。

◆社協会員とは

「社協の地域福祉の推進のための事業活動に賛同していただき、人的・財源的に支えてくださる方」をいい、その会費が地域福祉活動を支える、重要な財源となっています。

◆会員の区分及び金額

会員区分	内 容	金額（一口/年会費）
個人会員	個人の方	300円
法人（団体）会員	団体・企業・法人等	2000円から
賛助会員	個人で会費の額が1000円以上の方	1000円から

臨時職員の募集

社会福祉協議会で私たちと一緒に働きませんか

- ◆ 介護職員……訪問介護事業所（ヘルパーステーション）、小規模多機能型居宅介護事業所（オリーブ）
- ◆ 介護支援専門員……居宅介護支援事業所
※介護支援専門員を取得されている方
- ◆ 相談支援員……いきいき広場内
※社会福祉士または、精神保健福祉士を取得されている方
- ◆ 保育士……高浜南部保育園、中央保育園
※登録スタッフも同時募集中！

【申込・問合せ先】

高浜市社会福祉協議会事務局（いきいき広場3階）
電話52-2002（受付：月～金 8:30～17:15）

善意をありがとうございました

株式会社 サンスタッフ
柴原 一幸
コカ・コーラセントラルジャパン株式会社
第一生命労働組合 豊田支部
(50音順、敬称略)

4月より 居宅介護支援事業所の 場所が変わりました

(新) いきいき広場3階
社会福祉協議会内

問合せ先 高浜市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所
電話：54-5481

通帳更新がスムーズな、“登録更新会”にお越しください

お手元の「いきいき健康マイレージ」 の通帳をご確認ください



■いきいき健康マイレージ通帳の登録月が4月～8月の方が対象

毎年4月から8月にかけての通帳の更新は、大変混み合うことが予想されます。そこで5月22日（木）、6月3日（火）、7月31日（木）に、いきいき広場において“登録更新会”を行いますので、ぜひお出掛けください。（通帳は活動期間の1カ月前から更新できます。）

該当の方には、高浜市保健福祉グループ及び高浜市社会福祉協議会よりご連絡させていただきます。

高浜市社会福祉協議会の連絡先

保存版

	名 称	電 話	住 所	開 所
地域福祉	高浜市社会福祉協議会 事務局	52-2002	春日町5-165 いきいき広場 3階	月～土 8:30-17:15 (休:日、祝日、 12/29-1/3)
	ボランティアひろばセンターてとてとて	52-9882		月～金 8:30-17:15 (休:土、日、祝日、 12/29-1/3)
障がい	障害者相談支援事業所 (たかはま障がい者支援センター)	54-3009	春日町5-165 いきいき広場 2階	月～金 8:30-17:15 (休:土、日、祝日、 12/29-1/3)
子育て	高浜南部保育園	54-0281	田戸町3-5-26	7:30-19:00 (休:園の予定による)
	高浜南部保育園子育て支援センター	54-0283		※H26年度は閉館
	中央保育園	53-0879	稗田町2-3-7	7:30-19:00 (休:園の予定による)
	中央児童センター、中央児童クラブ	52-3014		9:00-12:00、 13:00-17:00 (休:火・祝日の翌日、 12/29-1/3)
	みどり学園「なかよし教室」	52-0218	本郷町6-6-15	月～金 9:00-16:00 (休:園の予定による)
	高浜市いちごプラザ	52-5232	沢渡町3-3-1	月～土 10:00-16:00 (休:日、12/29-1/3、 8-13-15)
	託児所ころん、家庭的保育おひさま	52-9881	春日町5-165 いきいき広場 3階	予約状況による (利用相談は、ご希望日 の1週間前の月～金 8:30-16:30に願います)
介護	訪問介護事業所・訪問入浴事業所・ころん サービス事業所(ヘルパーステーション)	54-5480	沢渡町3-3-1	月～土 8:30-17:15 (休:12/31-1/3)
	通所介護事業所 (南部デイサービスセンター)	54-0282	田戸町3-5-25	9:00-16:15 (休:12/31-1/2)
	認知症対応型共同生活介護事業所 (グループホームあ・うん)	52-8020	芳川町3-1-9	年中無休
	居宅介護支援事業所 (ケアマネージャー)	54-5481	春日町5-165 いきいき広場 3階	月～土 8:30-17:15 (休:第2・4土、 12/29-1-3)
	小規模多機能型居宅介護事業所 (オリーブ)	52-6363	沢渡町3-3-1	年中無休